



日野市のごみ情報誌

エコ

Vol.49

令和3年10月

発行／日野市環境共生部クリーンセンターごみゼロ推進課

利便性よりも未来環境
ごみゼロ社会をめざそう

5つのRで始まるキーワード

- | | | |
|---------|---------|-------|
| 1 断る | Refuse | リフューズ |
| 2 減量 | Reduce | リデュース |
| 3 何度も使う | Reuse | リユース |
| 4 返す | Return | リターン |
| 5 分別徹底 | Recycle | リサイクル |

〒191-0021 日野市石田 1-210-2 ☎ 042-581-0444 FAX 042-586-6606 ホームページ <https://www.city.hino.lg.jp/>

「エコー」は市HPでもご覧いただけます。公共施設にも置いてあります。



プラスチックごみ回収・資源化の取り組み

令和3年6月4日に、環境汚染につながるプラスチックごみの削減と資源としての再利用を進めるための「プラスチック資源循環法」が成立しました。

市では、令和2年1月からプラスチックの一括回収を開始しており、この取り組みが、国内でも先進的な事例であるとして、現在、行政機関の視察やテレビの取材が相次いでいます。

世界的にもプラスチックごみの回収・資源化についての取り組みが加速しています。引き続き、ごみの資源化にご協力をお願いします。

分別の徹底のお願い

プラスチックごみの18%は汚れているなど資源化できない状態のものが含まれています。汚れているプラスチックは軽くすすぐなど洗ってごみを出すことで、より一層資源として再利用することができて、環境負荷の低減につながります。

汚れを落としてから捨てる



バッテリー

プラスチック類ごみや不燃ごみへ電池などを誤混入すると処理の工程で発火の恐れがあります。クリーンセンターの安全のためにも分別の徹底をお願いします。電池などは「有害物の日」に、電池が取り出せない製品は、「小型家電の日」にお出してください。



▲電池など

医療廃棄物

プラスチック類ごみへの医療廃棄物の混入が続いています。クリーンセンターでは手作業で、すべてのプラスチック類ごみを選別しています。作業者の事故防止および適切なリサイクルのために分別の徹底をお願いします。医療廃棄物はかかりつけの病院、薬局に返却してください。



▲プラスチック類ごみへ混入した医療廃棄物

容器包装お返し大作戦の「マナー向上」にご協力を!!

容器包装お返し大作戦とは、市内の小売店にご協力をいただき、販売店に容器包装をお返しいただくことで、家庭ごみの発生回避を図る取り組みです。店頭回収実施店は、環境問題を考え、社会・地域に貢献しています。

- ・お店に返す際には、お返しのルールを守りましょう。
- ・キャップやラベル、飲み残し、汚れなどの異物を取り除くことが鉄則です。異物を取り除かないと、せっかくお店に返しても資源として利用できません。

現場の声（容器包装お返し大作戦協力店舗～京王ストア高幡店より）
「すべて手作業で再度チェックします。ルールを守って入れてください!!」

キャップやラベルは取り除く



汚れや異物は取り除く



困ります!!

プラスチックは
入れないで下さい



決められた物以外入れない



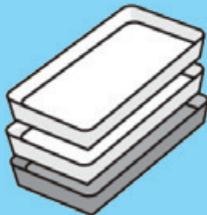
正しいお返しルール

ペットボトル



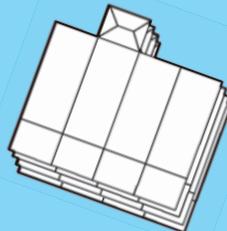
- ①中をきれいに洗う（油が入っていた物は市の不燃ごみへ）
- ②キャップとラベルをはずす
- ③乾かす ④つぶす

トレー類



- ①食品のにおいや色が移らないうちに洗う
- ②乾かす

紙パック類



- ①中をきれいに洗う
- ②切り開く
- ③乾かす

飲料缶



- ①中をきれいに洗う
- ②乾かす
- ③異物はいれない
- ④つぶす

各店舗によってお返しのルールが異なります。詳細はごみ・資源分別カレンダーまたは各店舗の店頭回収ボックスなどをご確認ください。

お返し協力店が
増えました!

「イオンフードスタイル日野駅前店」が
協力店に加わり、24店舗になりました。ぜひご利用ください。
(トレー類、ペットボトル、牛乳・ジュースのパック類)

生ごみ減らそう!活かそう!大作戦!

人生100年時代 生ごみを減らす生活を意識してみませんか

毎日の暮らしで出る「生ごみ」は「リサイクル」できます。
可燃ごみの4割強を占める「生ごみ」。ひと手間かけると、
ごみから良質な肥料に変身!ぜひ一度、挑戦してみてください。



市民のページ知恵袋
ひの・まちの生ごみを考える会

今こそやってみよう! ▶ おうち de ダンボールコンポスト

お家で過ごす時間が増えた今、ダンボールコンポストがひそかに話題となっているのはご存じでしょうか。分解された生ごみは、たい肥となり無農薬・無化学肥料で野菜や花を育てることができ、家庭菜園にもってこいです。

ダンボールコンポストの申し込み方法

- 内 ①ダンボールコンポストセット②基材
- ¥ ①2,440円②1,045円(市内在住者は①500円②250円)
- 申 電話、ファクスまたはEメールで。氏名、住所、購入商品(ダンボールコンポストセット、基材)、個数を記入
- 問 ごみゼロ推進課(☎042-581-0444 FAX042-586-6606
✉gomizero@city.hino.lg.jp)

YouTubeにて動画公開中!



知っていますか? ▶ 生ごみ処理器購入補助金制度

ごみの減量を図るため、市では生ごみ処理器(電気を使用するものは除く)購入費の一部を補助しています。補助額は購入費の2分の1で、上限額は10,000円です(補助回数に制限あり)。申請書類は市HPからもダウンロードできます。詳細はごみゼロ推進課へお問い合わせください。



こんなに簡単! ▶ ダンボールコンポスト講習会

オンライン講習会

- 日 10月15日(金)、11月19日(金)午後1時30分~3時、12月15日(水)、令和4年1月19日(水)、2月16日(水)午後8時~9時30分
- 申 Eメールで。氏名、電話番号、希望日を記入
- 問 ひの・まちの生ごみを考える会(✉info@namagomi-heraso.com)

生ごみ処理器~ダンボールコンポスト使い方講習会

- 日 10月15日(金)午後2時から 場 市役所1階101会議室 定 申込制で先着13人
- 申 電話 問 ごみゼロ推進課(☎042-581-0444)



ひの・まちの生ごみを考える会ホームページ開設

生ごみ減量に役立つ情報が盛りだくさんのページです。



なまごみへらそ! 検索

食品ロス削減にご協力ください

取り組み
1

フードドライブ
事業

「もったいない」を「ありがとう」へ

フードドライブとは、家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめてフードバンク団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する活動です。

7月にオープンした石田環境プラザに、日野市社会福祉協議会フードパントリーと連携したフードドライブ常設窓口を設置しました。

ご家庭で余っている食品を持ち寄っていただき、食品ロスの削減に取り組むとともに、支援を必要としている方への有効活用として、ご協力をお願いします。



寄付をお願いしたい食品類

- ・お米(白米、玄米、アルファ米)
 - ・パスタ、そうめんなどの乾麺
 - ・缶詰、レトルト食品、インスタント食品
 - ・菓子類、のり、お茶漬け、ふりかけ
 - ・調味料(しょうゆ、食用油、みそなど)
- ※箱が開いていても袋に入っていれば可

引き取れないもの

- ・賞味期限が明記されていない食品
- ・賞味期限が1カ月未満の食品
- ・賞味期限が切れている食品
- ・冷凍食品
- ・開封されているもの
- ・生鮮食品(生肉、魚介類、生野菜など)

【石田環境プラザ】 所在地:日野市石田1-13-4 電話:042-584-3317

開館時間:午前9時～午後9時 休館日:毎週月曜日、年末年始※月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館日

取り組み
2

手前どりPOP
事業

手前の商品から購入を

環境省が定める10月の3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間にあわせて、市内のセブンイレブン店舗に協力を得て、「おにぎり」などのすぐに食べる商品を陳列されている手前から取ることを推奨する「手前どりPOP事業」を実施します。

すぐに食べる商品は、「手前の商品から購入」にご協力ください。



TRANSFORMING OUR WORLD
SDGs IN ACTION HINOKI

日野市からのお願い

すぐ食べるなら



『てまえどり』

食品ロスの削減にご協力を!